

国際交流基金海外巡回展「日本人形展」開会式の実施

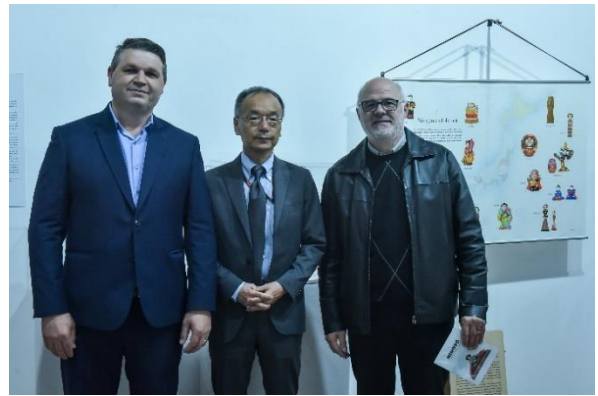
1月4日、在クリチバ日本国総領事館は、国際交流基金(JF)およびパラナ州商業連盟(Fecomércio PR)傘下の商業社会サービス・文化スポーツ振興団体(SESC)と共催で、SESC運営の文化センター(パッソ・ダ・リベルダーヂ)において、国際交流基金海外巡回展「日本人形展」の開会式を実施しました。

本開会式には、Fecomércio PR と SESC 関係者や日系団体代表者たちが参加しました。冒頭挨拶では、SESC のエメルソン・セストス会長から、数少ない SESC 所有の展示会場であるパッソ・ダ・リベルダーヂにて「人形展」を開催する機会を持てて嬉しく思うとの発言があった後、Fecomércio PR のパウロ・ナウイアック副代表から人形の美しさや同展示会の重要性について語られました。また、濱田総領事から、開催にご協力いただいた SESC、Fecomércio PR 及び華道家元池坊華道会南米パラナ支部へ感謝を伝えると共に、より多くの人に本展示会を楽しんでいただけるように願うとの挨拶がありました。

同展示はクリチバ市セントロ地区パッソ・ダ・リベルダーヂ3階にて2月12日までの開催です。ひな人形や五月人形といった伝統的人形から、アニメのフィギュアといった現代的人形まで計67体の日本人形を「節句人形」「美術人形」「庶民の人形」「人形文化の広がり」と4セクションに分けて紹介しています。事前登録無し、無料で観覧することが出来ます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



濱田総領事と SESC 関係者



エメルソン・セストス会長、濱田総領事、パウロ・ナウイアック副代表



